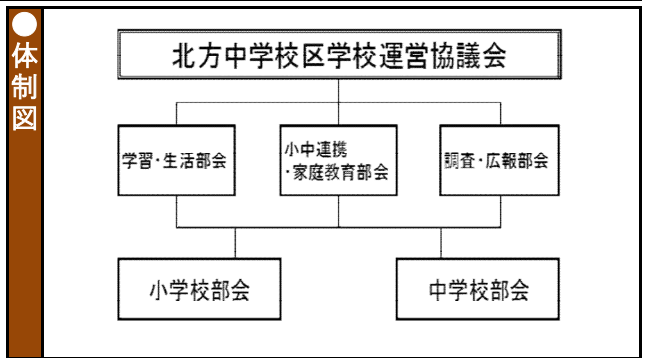


地域とともに生き、活躍する子の育成

—自分を愛する子・人を愛する子・地域を愛する子—

愛知県一宮市	●活動名	●関係する学校名
	北方中学校区学校運営協議会	一宮市立北方中学校 一宮市立北方小学校

協働活動開始年度	平成 20 年度	関係学校数	2 校	のべ学級数	24 学級	のべ児童・生徒数	751 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習		地域人材育成			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
	1人		25人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携			
	平成21年3月14日設置		50人	無			
参考URL	http://www.school.city.ichinomiya.aichi.jp/kitaga-j						



●連絡先	一宮市立北方中学校	☎0586-28-8758
------	-----------	---------------

●活動の概要・経緯
平成18年一宮市立小中学校における学校運営協議会の設置等に関する規則により、北方小学校で平成20年北方中学校で平成21年より運営協議会を設置した。その後、北方中学校区学校運営協議会として活動する運びとなった。地域の住民及び保護者が学校運営へ参画することにより、学校と地域の住民及び保護者との相互の信頼関係を深め、子供たちの健全な育ちをめざすことを目的としている。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①年5回の運営協議会開催。
- ②学校運営協議会だより「未来通信」を年3回発行。
- ③「おやじの会」「パパママボランティア」による環境整備、行事の準備等の学校支援活動。
- ④学校評価アンケートによる年間の活動の振り返り。
- ⑤運営協議会のメンバーに加え、地域の方による登下校時の見守り。
- ⑥地域行事へ生徒をボランティアとして参加させることによる、地域ぐるみでの人材育成。

【実施に当たっての工夫】

年5回の運営委員会は①全体会②専門部会（「学習生活部会」「小中連携・家庭教育部会」「調査・広報部会」）③「小学校部会」「中学校部会」と3過程に分け、開催している。一小一中の利点を活用し、地域の中の学校としてそれぞれの立場で意見交換することができている。協議会での検討事項、学校の様子、学校評価アンケートの結果などを年3回の運営協議会だよりとして発行し、町内全家庭に配布している。運営協議会のメンバーは地域の公職者であり、協議会委員を中心として、地域が一体となっている。登下校指導の見守りでは、協議会委員に加え、地域のいたるところでの見守りが行われている。また「おやじの会」「パパママボランティア」による環境整備や行事の準備等にも協議会委員は参加し、地域ぐるみでの活動となっている。地域行事には生徒がボランティアとして参加をし、地域の方々によって成長を見守られている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

地域の公職者を中心とし、「北方の子は北方で育てる」という考え方が、地域全体に浸透している。地域の方も学校の実情を知ってくださり、登下校時に子供たちへの声かけをしてくださったり、学校への助言もしてくださっている。子供たち、その親世代、そのまた親世代と何代にもわたる関係が繋がっており、地域コミュニティーの強さがある。おかげで、子供たちは安心して生活でき、落ち着いた学校生活、家庭生活を過ごしている。

● その他

学校運営協議会のメンバーによる授業参観等も行い、学校生活の様子を生で知ってもらおうようにしている。



登下校時
地域住民
による
見守り



学校運営協議会
全体会